

この2回の調査では調査というよりも探険という面も多かった。グラスランドの中にテントを張りキャンプを行った事、高地では早朝あまりの寒さに目を覚ました事、早朝からテントをたたみ迎えのヘリコプターの音に耳を澄し、半日を過し、来ないと諦らめまたテントを広げ、3日間青空を眺め続けた事、部落に泊り現地の人々の生活に接した事など数々の体験をしたが、ほとんど一年中雲の下で、人間を寄せつけまいとするように、地表を霧で覆っている標高3,000 m 近くにあるグラスランドをヘリコプターから眺めた時が一番印象的であった。ピジン語で“グッバラ”という言葉がある。“gut”, “gutpela”は英語でそれぞれ“good”, “very good”という意味で、彼らは会話の中で“それはいい!”, “それは素晴らしい”という意味に使う。厳しい自然の中にも陽気に生きる彼らの気持が良く表われている言葉だと思った。

新刊紹介

◎ギンネム—木材の生産と利用 (LEUCAENA—Wood Production and Use. Nitrogen Fixing Tree Assoc., Waimanalo, Hawaii, 50 pp. 1985, 10部以下 4.50 US\$, 10~24部 4 US\$, 25部以上 3.60 US\$)

1982年11月シンガポールで行われた集会で編成された J. L. BREWBAKER ら 7名の著者たちによって作成された実用マニュアルである。第1章 ギンネムとは、第2章 ギンネムの適地、第3章 変種とタネ、第4章 育苗法、第5章 地拵えと植栽、保育、第6章 下刈り、保護、第7章 収穫、第8章 木材の利用、第9章 その他の利用法という構成で、木材として利用する場合のギンネムの育て方を、多くの写真と図を使ってごく簡明に解説している。これまでも類似の解説書はあったが、これはより実用的に編集されている。なおこれまでややもすると過大宣伝の気味があった収穫量について、よい立地条件の所を選ばないと高い生長量は期待できないことを明示し、万能でないことを認めている。 (浅川 澄彦)